

を生むのです。2000 万人以上の犠牲者を出したアジア太平洋戦争、それは日本人の差別意識が生み出したものです。人間関係も同じです。平和な社会を築いていく責務を一人ひとりが持つこと、とても大切です。

3年C組担任 大原 桜先生

卒業おめでとうございます。梅の花が咲きほころぶ季節です。この時季に咲く香り高い梅の花が、私は好きです。厳冬でも成長し、逞しく咲く花だからです。中国ではその姿を、「困難に直面しても忍耐と勇気を持ち立ち向かう象徴」としています。台湾では梅花に厳しい環境にも負けない忍耐強さを感じ、国花にもなっています。梅の花は、『春がもうすぐ来る』という希望の象徴とも言われています。

す。皆さんはこれから、社会へ羽ばたきます。厳しい風にあたることもあります。梅の花の如く生き、苦難ある状況を自分の糧にし、逞しく歩いていくことを祈っています。「揺るぎない意志、誠実、謙虚」、梅の花言葉を添えて…

保護者の皆様、今日まで多大なるご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。この場をお借りし、御礼申し上げます。幾久しいご家族皆様の幸を、心よりお祈り申し上げます。

3年C組副担任 相川仁嗣先生

卒業おめでとうございます。みんなは私と同じ年に藤岡北にきた世代で、「一緒に頑張っている」と思い入れをもっていた学年です。振り返れば、あっと

言う間の3年間でしたね。

これからは今まで以上に自分が何を考え、何を行動するのかが大切になってきます。それを支えるのは「信念」だと思います。「何が何でもやり抜きたい」と思えることを探してください。そして「挑戦」してください。成功経験はみんなを次の段階へ押し上げてくれます。失敗体験は自分を知る機会になり、もっと大きな失敗をした際には支えになってくれます。挑戦には勇気が必要なときもあるでしょう。しかし、必ず自分のためになります。自分が「何を大切にしたいか」も気づくことができます。

自分の人生は自分にしか歩けません。信じる道を進んでください。

藤岡北高校での3年間

1 学年～2015 (平成 27) 年度～



3年生の皆さんが入学したこの年、日本学校農業クラブの第66回全国大会が群馬県で開催されました。藤岡北高校は農業鑑定競技を担当し、競技会成功のために全校生徒が活動しました。



受付を担当しました

2 学年～2016 (平成 28) 年度～

藤岡北高校開校 70 周年・独立 35 周年の年で、10 月には盛大な開校記念式典が行われました。



11 月には第 1 回体育祭、第 14 回緑陵祭も開催され、大きな行事の多い年でした。



第 14 回緑陵祭

そして、なんといっても修学旅行。広島から神戸、大阪と 3 泊 4 日の充実した楽しい旅でした。



3 学年～2017 (平成 29) 年度～

高校生活最後の 1 年、将来の希望の実現に向けた一人一人の努力が実を結びました。



第 2 回体育祭